

特別講演会

主催：先導物質化学研究所

共催：P&P グリーンケミストリープロジェクト
精密有機合成化学リサーチコア

**演題：炭素ラジカル生成法の開発と合成反応
への展開**

講師：石井 康敬 教授
(関西大学工学部)
(九州大学先導物質化学研究所客員)

日時：2004年6月11日(金) 午後3時30分～

場所：理学部化学第2講義室(2号館3階2355室)

石井先生は、効率の良い炭素ラジカル種の触媒的発生法を初めて発見され、アルカンの C-H 結合活性化を経る画期的な有機合成反応の開発に成功されました。そのブレークスルー研究に対して平成 15 年度の「GSC 賞(文部科学大臣賞)」が授与されています。本講演では、N-ヒドロキシフタルイミド(NHPI)触媒法の開発と有機合成反応への展開についてホットなお話が拝聴できるものと思います。

多数ご参加くださいますよう案内申し上げます。

(参考) GSC 賞: Green Sustainable Chemistry 賞

連絡先:

九州大学先導物質化学研究所

稲永純二(電話 642-2733、inanaga@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp)

古野裕史(電話 642-2734、furuno@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp)